

会 議 録

会 議 名	令和4年度(2022年度)第2回スポーツ推進審議会
日時(会議成立日)	令和5年(2023年)3月27日(月)
開 催 方 法	書面会議
出 席 委 員 (意見書提出委員)	池田美枝、薄井信一、澤本則男、鈴木紀幸、松井秀夫、松本佐登美、泉慎一、橋本和秀、木内苗津子、園山直樹、作野誠一、高田彬成、白石幸平、林廣子(名簿順)
議 題	なし
報 告	1 令和5年度(2023年度)予算案(スポーツ関係) …資料1-1~1-4 2 市内で予定されている大規模スポーツイベント等について …資料2・参考資料
資 料	1 令和5年度(2023年度)スポーツ振興課当初予算案比較表(資料1-1) 2 スポーツ振興課予算案 補足説明資料(資料1-2) 3 令和5年度(2023年度)スポーツ施設管理課当初予算案比較表(資料1-3) 4 スポーツ施設管理課予算案 補足説明資料(資料1-4) 5 市内で予定されている大規模スポーツイベント等について(資料2) 6 【参考資料】GRAND CYCLE TOKYO プロジェクト
御意見・御質問	別紙のとおり

令和 5 年度（2023 年度） スポーツ振興課当初予算案比較表

(単位：千円)

No	事業名	5年度	4年度	前年度増減	事業内容	増減理由（前年度比）等説明
1	体育振興費事務費	484	880	△ 396	旅費・文具等の事務経費の他、他事業に分類されないもしくは横断的な経費。	高校等全国大会出場激励金・コロナ対策物品の減（いずれも実績考慮による）
2	スポーツ推進審議会運営	720	312	408	法に基づく審議会を設置し、スポーツの推進に関する重要事項について審議する。	計画改定に向けた会議開催数の増
3	スポーツ推進委員活動	6,423	5,335	1,088	総合型地域スポーツクラブ等から推薦された市民を委員として委嘱し、地区レベルでスポーツを推進する。	委員改選（3年任期）に伴う報酬や被服費の増等
4	大会役員・選手派遣（広域スポーツ大会選手・役員派遣）	2,070	2,070	0	都民体育大会・市町村総合体育大会・都民スポレクふれあい大会へ八王子代表選手を派遣する。	
	都民体育大会役員・選手派遣	—	(1171)	—		※R4年度は3つに分かれていた細事業を「広域スポーツ大会選手・役員派遣」に統合
	市町村総合体育大会選手派遣	—	(655)	—		
	都民スポレクふれあい大会選手派遣	—	(244)	—		
5	各種大会開催（各種スポーツ・レクリエーション大会）	6,101	6,056	45	市民スポーツ大会・スポーツレクリエーション大会・ヘルシーウォーキング等のスポーツ大会・イベントを開催する。	ヘルシーウォーキング委託料（周知関連経費）の増
	市民スポーツ大会（開会式及び35種目）	—	(3371)	—		※R4年度は7つに分かれていた細事業を「各種スポーツ・レクリエーション大会」に統合
	陸上選手権大会	—	(215)	—		
	水泳大会	—	(358)	—		
	市民スキー競技大会	—	(341)	—		
	市民レクリエーション大会	—	(743)	—		
	市民スポーツレクリエーション大会	—	(503)	—		
	ヘルシーウォーキング開催経費	—	(525)	—		
6	各種大会・スポーツ教室開催（パラスポーツの推進）	518	394	124	パラリンピック競技を中心にパラスポーツの体験の機会を設け、障害者理解の促進や障害のある方ない方の交流を図る。	パラスポーツ体験委託料の増等
7	健康体操教室開催	7,237	7,402	△ 165	市民が身近な場所で気軽に運動できるよう、指導員派遣型の健康体操を実施。	会場使用料の減（一部会場減免）等
8	全関東八王子夢街道駅伝競走大会の開催	23,421	23,400	21	JR八王子駅北口をスタートし、甲州街道を主なコースとする全国的にも最大規模の駅伝競走大会開催に際し、実行委員会の経費の一部を負担する。	会計年度任用職員報酬（単価）の増
9	上柚木地域運動施設立地検討	1,455	1,661	△ 206	上柚木地域における運動施設の整備について検討するため調査を実施する。	業務内容による減
10	国際スポーツ大会開催支援	20,837	1,571	19,266	スポーツ振興や誘客により、国内外へ本市の魅力発信や地域活性化に繋げるため、市内で開催される国際スポーツ大会の開催を支援し、スポーツMICEの推進を図る。	ボルダリングワールドカップ等大会周知経費・会場費、USAクライミングチームとの交流経費の増等
11	地区運動会等開催	1,683	1,782	△ 99	総合型地域スポーツクラブや旧地区体力づくり推進協議会などの団体に対し、全年代が参加できる運動会・スポーツ大会等に開催するための補助金を支給する。	申請が見込まれる地区の減
12	総合型地域スポーツクラブ活動環境整備	306	300	6	総合型地域スポーツクラブが活動する小中学校の体育施設の修繕等を行うと共に、活動を周知するなどクラブを支援する。	調査用切手代の増
	計	71,255	51,163	20,092		
13	基金積立金 スポーツ推進基金	39,251	36,655	2,596	スポーツ推進事業の実施に必要な資金を積み立て、同事業のための経費と施設の建設資金の財源として活用する。	テニスコート使用料見込み額（1,500円のうち500円相当額を基金へ積立）の増等

※R4年度は2つに分かれていた中事業（「スポーツ・レクリエーションの推進」・「総合型地域スポーツクラブの活動支援」）を「スポーツ・レクリエーションの推進」に統合

【スポーツ振興課予算案 補足説明資料】

- ・市民の健康・体力づくりを促進するため、各種スポーツ・レクリエーション大会、スポーツ教室を開催するほか、地域におけるスポーツ活動を支援する予算を計上している。
- ・令和5年度の予算は、総額で7,125万5千円(基金積立金除く)。前年度との比較で2,009万2千円の増額。

【令和5年度の予算増減等】

- ・スポーツ推進審議会運営 40万8千円増
令和6年度末に期限を迎えるスポーツ推進計画改定に向けた審議を行うため、会議開催回数を5回見込んでいる(令和4年度は2回)。
- ・スポーツ推進委員活動 108万8千円増
令和5年4月1日に委員改選(令和8年3月31日まで3年任期)により42名委嘱予定(現41名)。共通ユニフォームを購入。
- ・各種大会・スポーツ教室開催(パラスポーツの推進) 12万4千円増
ボッチャを引き続き普及するほか、八王子にゆかりのあるブラインドサッカー(クラブチーム・日本代表選手・盲学校・日本選手権開催実績)についても普及する。
- ・国際スポーツ大会開催支援 1,926万6千円増
大 会：IFSC ボルダリングワールドカップ八王子 2023(仮称)
日 程：令和5年4月21日(金)～23日(日)
会 場：エスフォルタアリーナ八王子
支援内容：ポスター・横断幕等の作成、レセプションパーティ開催、会場費負担等
※2024大会(4～5月見込み)についても八王子での開催が決定次第、支援する。

大 会：全日本パラ・パワーリフティング国際招待選手権大会
支援内容：横断幕、のぼり作成
※詳細未定(冬季開催見込。過去に日本工学院八王子専門学校での開催実績あり)

令和5年度（2023年度）スポーツ施設管理課当初予算案比較表

(単位:千円)							
No.	事業名		5年度	4年度	前年度増減	事業内容	増減理由(前年度比)等説明
1	学校の開放	校庭夜間開放	3,431	3,160	271	翌日の授業に差障りのない範囲で、ナイター照明を設置した学校について、スポーツする場の提供を行うため校庭を開放する	
2		プール開放	3,172	2,719	453	夏期休暇中のプールを有効活用し、地域の方に自由に来しめる場の提供を行うためプールを開放する	
3	屋外運動施設の管理運営	滝ガ原運動場管理費	34,624	28,557	6,067	滝ガ原運動場の野球場(10面)、ソフトボール場(4面)、テニスコート(ハード2面・クレー2面)、サッカー場(1面)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	草刈・除草委託、グラウンド整備等に係る人件費や対象面積を見直したことによる増加
4		川町運動場管理費	5,436	4,571	865	川町運動場の少年野球場(1面)、少年サッカー場(1面)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	
5		栲田運動場管理費	7,383	6,110	1,273	栲田運動場の少年野球場(1面)、少年サッカー場(1面)、テニスコート(砂入り人工芝3面)、ゲートボール場(1面)、ジョギングコース(1周450m)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	
6		富士森公園陸上競技場管理費	49,098	39,198	9,900	2020年3月にリニューアルオープンした東京フットボールセンター八王子富士森競技場(富士森公園陸上競技場)の維持管理経費	公認4種に係る更新のための改修工事実施設計費を計上、電気料金高騰に伴う増額等によるもの
7		富士森公園テニスコート管理費	12,842	14,489	△ 1,647	富士森公園テニスコート(砂入り人工芝6面、照明灯8基)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	
8		富士森公園野球場管理費	168,229	47,874	120,355	スリーボンズスタジアム八王子(富士森公園野球場)(野球場1面、照明灯6基)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	防球フェンスの延伸等改修に係る経費を計上、電気料金高騰に伴う増額等による増
9		高倉公園野球場管理費	1,529	579	950	高倉公園野球場(野球場1面)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	
10		陵南プール管理費	12,878	12,433	445	陵南プール(25mプール、幼児用プール)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	
11		下恩方地区運動場管理費	85	85	0	下恩方地区運動場管理費の野球場(1面)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	
12		西寺方グラウンド管理費	5,176	3,622	1,554	西寺方グラウンドの野球場(1面)ソフトボール場(1面)を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	草刈・除草委託等に係る人件費や対象面積を見直したことによる増加
13		上柚木公園内運動施設管理費	66,980	57,891	9,089	上柚木公園の野球場(1面)、ソフトボール場(1面)、陸上競技場(400m×8レーン全天候舗装)、テニスコート(砂入り人工芝8面)の管理運営を担う指定管理者への指定管理料	電気料金高騰に伴う増額等によるもの
14		大塚公園内運動施設ほか7公園施設管理費	77,388	72,436	4,952	大塚公園の野球場(1面)、大塚公園他7公園のテニスコート(砂入り人工芝計24面)、北野公園野球場(1面)の管理運営を担う指定管理者への指定管理料及び、大塚公園水泳プール(変形25mプール、幼児プール噴水プール)を直営で安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	電気料金高騰に伴う増額等によるもの
15		戸吹スポーツ公園管理費	61,756	19,323	42,433	戸吹スポーツ公園のスケートパーク、テニスコート(砂入り人工芝6面)、サッカー場兼ラグビー場(1面)の管理運営を担う指定管理者への指定管理料	戸吹スポーツ公園サッカー兼ラグビー場の夜間照明設備の改修工事費を計上、電気料金高騰に伴う増額等によるもの
16		施設予約システム管理費	16,577	4,550	12,027	運動施設の予約、利用管理を行う施設予約システムの維持管理経費	施設予約システムのOS更新等システムの再構築に係る費用を計上したことによる増
17	屋外運動施設管理事務費	7,227	7,611	△ 384	屋外運動施設全体(共通事務)に係る一般事務経費		
22	上柚木公園陸上競技場改修	0	690,673	△ 690,673	第2種公認競技場の公認更新及び中長期保全計画に基づく改修工事の終了	改修工事終了に伴う皆減	
23	富士森体育館の管理運営	富士森体育館施設管理経費	77,086	56,391	20,695	富士森体育館を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	電気料金高騰に伴う増額等によるもの
24		富士森体育館分館競技場施設管理経費	14,183	11,162	3,021	富士森体育館分館競技場を安全かつ良好な状態で保つための維持管理経費	電気料金高騰に伴う増額等によるもの
25		富士森体育館運営経費	50,449	51,097	△ 648	富士森体育館を運営するとともに体育館オリジナルの各種スポーツプログラムを提供する経費	
26	甲の原体育館の管理運営	甲の原体育館の管理運営	121,578	58,843	62,735	甲の原体育館の運営を担う指定管理者への指定管理料	改修工事の終了に伴う管理期間(前年は管理期間は6か月)の変更、電気・ガス料金高騰に伴う増額等によるもの
27		甲の原体育館の大規模改修	0	613,352	△ 613,352	甲の原体育館の大規模改修工事の終了(令和3~4年度工事実施)	改修工事の終了に伴う皆減
28		甲の原体育館の機能拡充	9,678	19,498	△ 9,820	「東京婦人補導院・八王子少年鑑別所」移転後の跡地を活用に向けた調査等業務委託を行う	事業の進捗状況によるもの
29	総合体育館の管理運営	総合体育館の整備	156,615	156,496	119	PFI事業契約に基づく総合体育館(エスフォルタアリーナ)の施設整備費割賦払い分に該当するサービス購入費	
30		総合体育館の運営	362,032	268,248	93,784	PFI事業契約に基づく総合体育館(エスフォルタアリーナ)の指定管理料に該当するサービス購入費	電気・ガス料金高騰に伴う増額等によるもの
計			1,325,432	2,250,968	△ 925,536		

【スポーツ施設管理課予算案 補足説明資料】

・市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため、学校施設の開放、屋外運動施設の管理運営及び体育館の管理運営を行う予算を計上している。

・令和5年度の予算は、総額で 13 億 2,543 万2千円、前年度との比較で9億 2,553 万6千円の減額。

・主な増減額の要素は、屋外運動施設においては、上柚木公園陸上競技場の改修工事費が工事終了にともない皆減となり、新たに戸吹スポーツ公園サッカー兼ラグビー場の夜間照明設備の改修及び富士森公園野球場防球フェンスの延伸等改修に係る経費が皆増となったことにより、屋外運動施設全体で4億 8,279 万4千円減となった。また、体育館の主な増減額の要素は、甲の原体育館の大規模改修に係る経費が工事終了に伴い皆減となったことによるものである。

【令和5年度の予算の増減等】

<全体>

・甲の原体育館・上柚木公園陸上競技場の改修工事の終了に伴い、昨年度予算額と比して全体予算が減額となった。

※ 令和4年度予算分

上柚木公園陸上競技場改修工事 6億 9,067 万3千円皆減

甲の原体育館大規模改修工事 6 億 1,335 万 2 千円皆減

<施設改修等>

・戸吹スポーツ公園サッカー兼ラグビー場の夜間照明灯改修工事に 4,356 万円を計上。

・富士森公園野球場防球ネット増設工事に1億 1,977 万4千円を計上。

市内で予定されている大規模スポーツイベント等について（報告）

令和 5 年度（2023 年度）に本市で予定されている大規模スポーツイベントについて、下記のとおり報告します（令和 4 年度第 1 回審議会資料 4 を更新）。

記

1 IFSC ボルダリング※ワールドカップ 2023 八王子（仮称）

(1) 概要

種目：ボルダリング※

日程：4 月 21 日（金） 男女予選
 22 日（土） 女子準決勝・決勝
 23 日（日） 男子準決勝・決勝

会場：エスフォルタアリーナ八王子

主催：国際スポーツクライミング連盟（IFSC）

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）

支援等：会場確保、周知協力、レセプションパーティー開催、ボランティア・通訳案内協力等

≪過去の開催実績≫

大会	参加国	出場選手数	来場者数	経済波及効果
IFSC ボルダリングワールドカップ八王子 2017	27	138 名	4,257 名	6,130 万円
IFSC ボルダリングワールドカップ八王子 2018	27	159 名	5,271 名	算出なし
IFSC クライミング世界選手権 2019 八王子	39	延 606 名	12,537 名	2 億 558 万円

※4 月 1 日以降、「ボルダー」と名称変更される予定

(2) 主な市の取組

「みる」「支える」の機会を提供するほか、市内関係団体との連携、市の特産品を副賞として贈呈する等、地域の魅力発信や国際交流の推進、経済効果等につなげる。

ア 大会周知

広報・市ホームページ・チラシ・横断幕等

イ 市民無料招待

21 日の予選に市内小中学生

※現時点で 5 校約 700 名希望あり

22・23 日の準決勝・決勝に各日市民 100 名（抽選）

ウ ボランティア募集

3 日間で延 35 名

会場内の警備や誘導等

エ レセプションパーティーの開催

競技終了後、選手・関係者を対象に開催。大会の継続開催に向けたおもてなしを実施するとともに、八王子の魅力を発信する。



▲会場の様子



▲レセプションパーティーの様子

2 自転車ロードレース（多摩地域）

「GRAND CYCLE TOKYO プロジェクト」の一環として、多摩地域で自転車ロードレースの大会が開催される。プロジェクトの詳細は、別紙東京都プレスリリース資料を参照。

(1) 概要

日 程：12月3日（日）

種 目：①エリート（男子） 72.6km } ①②において八王子市内がコース
②エリート（女子） 49.8km }
③パラサイクリング タンデム タイムトライアル（男子） 24.4km
④パラサイクリング タンデム タイムトライアル（女子） 18.3km

コース：種目①②は下図「エリート男子・女子コース図」参照。

東京 2020 オリンピック競技大会で使用されたコースを中心に 1964 大会コースも活用。

エリート部門のスタートは富士森公園。

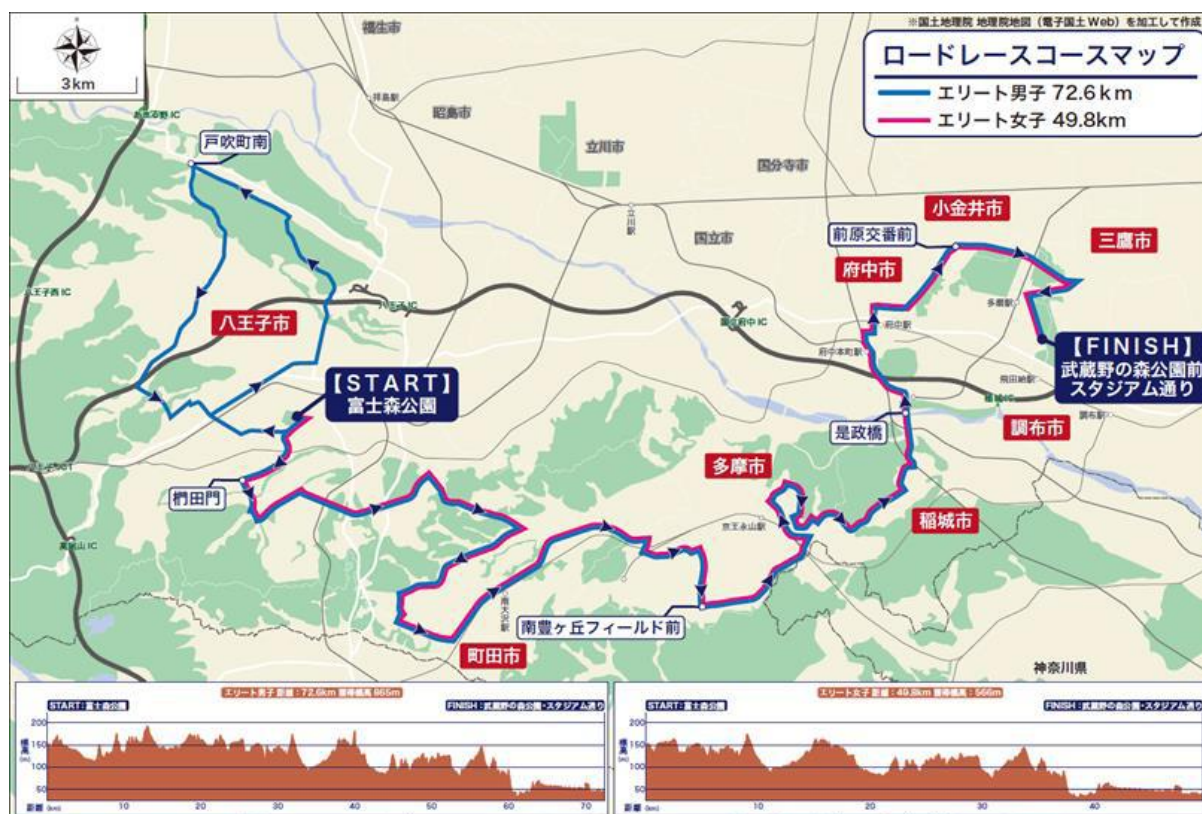
エリート男子全 72.6 kmの内、約 40 kmが八王子市内。

主 催：東京都、同大会実行委員会



▲東京 2020 大会の様子

【エリート男子・女子コース図】



GRAND CYCLE TOKYO プロジェクト

令和5年度が取組が決定！

環境にやさしく、健康にもよい自転車を更に身近なものとするため、「GRAND CYCLE TOKYO」プロジェクトとして、自転車に関する様々なイベント等を総合的に進めています。

このたび、令和5年度を取組が決まりましたのでお知らせします。来年度は、多摩地域において、自転車ロードレース及び関連イベントを初めて開催します。

1 自転車ロードレース（多摩地域）

(1) 日程

令和5年（2023年）12月3日（日）

(2) カテゴリー（種目）及び距離

①エリート※（男子）：72.6km

②エリート※（女子）：49.8km

③パラサイクリング タンデム タイムトライアル（男子）：24.4km

④パラサイクリング タンデム タイムトライアル（女子）：18.3km

※本レースではプロ・実業団・学生等の選抜選手をエリートカテゴリーとする予定です。



ロードレースイメージ

(3) 会場

カテゴリー（種目）	スタート	フィニッシュ
エリート男子・女子	富士森公園（八王子市）	武蔵野の森公園前 スタジアム通り
パラサイクリング男子・女子	武蔵野の森公園前 スタジアム通り	

(4) コース

別紙のとおり

(5) 特徴

- ・日本では希少な市街地におけるワンウェイレース（スタート・フィニッシュが別）
- ・東京2020大会の都内コースを中心に1964大会コースも活用
- ・国内での開催例が少ない公道を使用したパラサイクリングも開催

2 都民参加イベント（多摩地域）

(1) 都民参加型レース

【日程】令和5年（2023年）12月2日（土）

【会場】味の素スタジアム構内外周路特設コース

【概要】スポーツサイクル初心者なども参加できる周回型レース

※プログラムや参加人数は安全性等を考慮し決定

（2）地域の魅力発信イベント

【日程】令和5年（2023年）12月2日（土）・3日（日）

【会場】味の素スタジアム

【概要】地域の特産品、グルメ、観光・サイクリングスポットの紹介等

（3）サイクルイベント

【日程】令和5年（2023年）12月2日（土）・3日（日）

【会場】味の素スタジアム

【概要】各種自転車の試乗、自転車安全教室、自転車関連ブースの出展等

3 レインボーライド・マルチスポーツ（臨海部）

昨年臨海部で開催し好評をいただいた、レインボーブリッジを自転車で駆け抜けるイベント「レインボーライド・マルチスポーツ」を令和5年度も11月23日（木・祝）に開催します。



レインボーライド

4 区市町村と連携したサイクルイベント

自転車の活用促進・安全啓発を図るため、都内区市町村と連携し、ニーズを踏まえた各種サイクルイベントを年間通じて随時開催していきます。
（例）サイクルスクール、子供自転車教室、VRサイクリング、BMX体験など

5 実行委員会について

GRAND CYCLE TOKYO プロジェクトの推進に向け、「GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会」を新たに設置しました。実行委員会の運営に当たっては、「国際スポーツ大会への東京都の関与のガイドライン」（令和4年12月26日公表）を参照しながら、コンプライアンスの確保や情報公開等により、ガバナンス強化や契約プロセスの適正性確保、業務品質の向上に努めていきます。 [GRAND CYCLE TOKYO HP](#)



本件は、『『未来の東京』戦略』を推進する事業です。

戦略16 スポーツフィールド東京戦略「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト

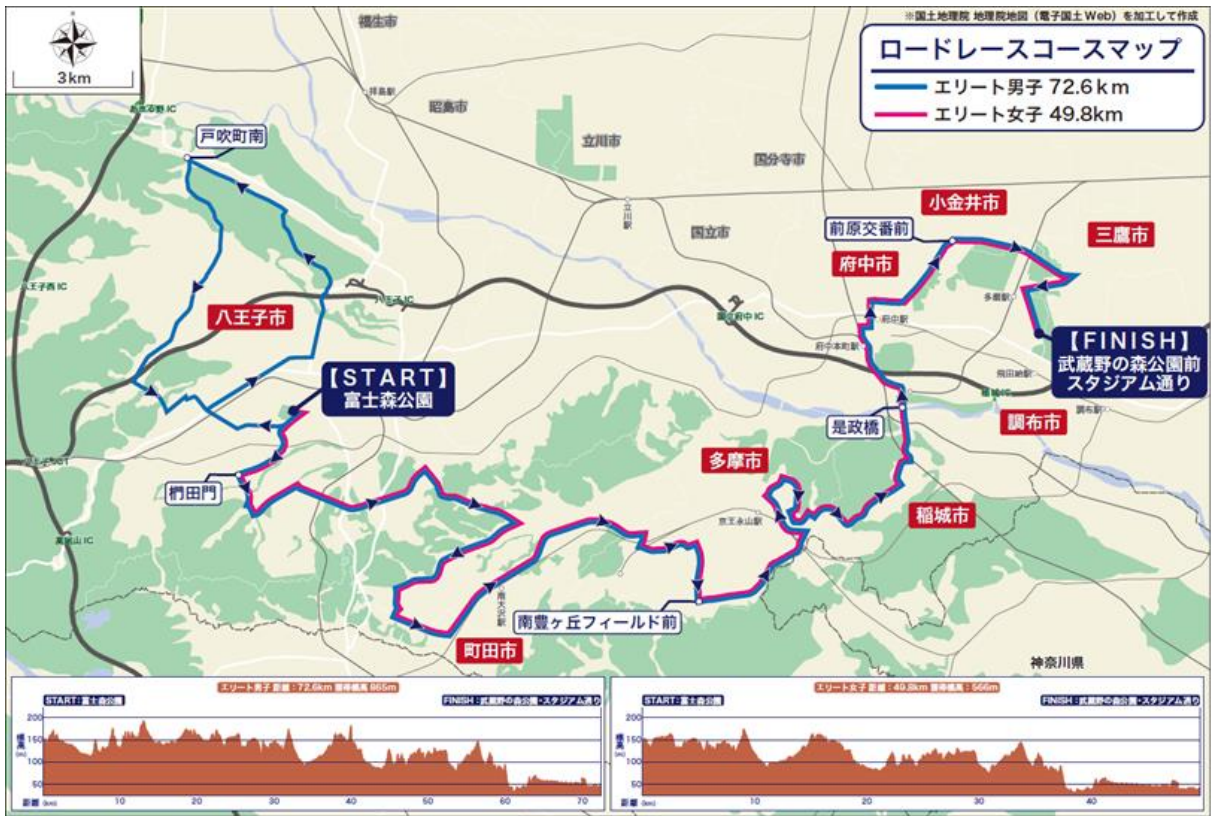
〈お問い合わせ〉

生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部事業推進担当（多摩地域）松坂、知花
（臨海部）今成、平野

電話：03-5320-6225（都庁内線：38-207、38-943）

【別紙】

(1) エリート男子・女子 コースマップ



(2) パラサイクリング コースマップ



※本コースについては、大会運営上の事由等により、変更される場合があります。

令和4年度（2022年度）第2回スポーツ推進審議会 意見・質問要旨、事務局回答

報告事項1 令和5年度(2023年度)予算案(スポーツ関係)

No	御意見・御質問	事務局回答
1	資料1-2のスポーツ推進委員活動について、現41名が42名になり、共通ユニフォーム購入で108万8千円増となっていますが、内訳を教えてください。<池田委員>	共通ユニフォームは、3年に1度の委嘱年度となることから純増。イベントや派遣指導時等に着用するものであり、トレーニングウェア上下637,560円、ポロシャツ154,440円（いずれも税込み）です。なお、予算の算定委員数は42名ではなく、予算要求時の見込み数45名分で計上しています。そのため、他の費目でも微増となっており、計108万8千円の増となっています。
2	資料1-1 No.8の夢街道駅伝大会について、アスリートと一般市民の参加による大会は運営が大変と思いますが（私もボランティアに参加しています）、マラソンは全国に多くありますが、駅伝大会は全国でも屈指です。中学生の育成としても大切な大会です。八王子で開催できる事に喜びと自信をもってPRが必要だと思います。<松井委員>	当駅伝大会は、例年約500チームが参加する全国最大規模の駅伝大会です。全国大会出場チームを招待するなど、競技力向上や知名度向上を図っています。今後も魅力発信に努めてまいります。
3	資料1-3のNo.3～No.22屋外施設の中で、今後北野公園野球場のように八王子スポーツパークのような指定管理者体制になる所はあるのでしょうか。<松井委員>	屋外運動施設の指定管理者体制への移行については、令和6年度に富士森公園野球場を含んだ富士森公園全体を予定しております。その他の施設については、人員体制や費用対効果等を十分に加味しながら、検討してまいります。
4	各スポーツ施設は管理費・設備投資等、大変と思いますが、良くする事により、利用者の皆様にも大切に使用して頂く事をお願いする同時に、利用者は責任を持って使用する事を心掛ける、この連鎖が必要だと思います。<松井委員>	利用者の皆様から大切に使用していただけるよう今後も施設の管理・運営に努めてまいります。
5	資料1-3No.27の東京婦人補導院・八王子少年鑑別所移転後の跡地は、甲の原体育館と一体化して、スポーツパークとして活用できればと思います。<松井委員>	東京婦人補導院・八王子少年鑑別所の跡地については、甲の原体育館の機能拡充用地として、その活用を検討してまいります。
6	中学校部活動の地域移行に関する所管は学校体育担当捉えているが、スポーツ庁では、地域スポーツ担当課となっている。したがって、当該課題の担当として本市では、スポーツ振興課が担うことは既定路線ではないかと推察する。そのため議論や準備について、本審議会に担う必要が生じてくるのかが、検討される。<高田委員>	中学校部活動の地域移行については、現在、生涯学習スポーツ部と学校教育部で連携して準備を進めています。当審議会においても今後、適宜情報提供し、御意見をいただく予定です。
7	スポーツ予算について前年比で約2000万円増は大変喜ばしい。大規模大会の誘致等、担当課の不断のご労苦に敬意と感謝をしたい。<高田委員>	今回は国際スポーツ大会開催支援で大きな増額となりました。今後も「する」「みる」「支える」の視点でスポーツ振興並びに本市の魅力発信に繋がるよう開催を支援してまいります。
8	スポーツ振興課当初予算案の中で、約1926万円増のスポーツMICEの推進は、国内外への本市の魅力を発信するという重要な必要性を感じました。<林委員>	
9	「スポーツ・レクリエーションの推進」、「総合型地域スポーツクラブの活動支援」の2つの事業を「スポーツ・レクリエーションの推進」に1本化したことは、予算の無駄を省く、連携を強くするという意義があると思いました。<林委員>	効率的な予算執行や市民の皆様に対してもわかりやすく説明できるよう今後も努めてまいります。
10	スポーツ施設管理課予算について、富士森公園野球場防球ネット増設工事は、利用者や近隣住民への安全対策として、必須であり、それを除けば、対前年比との相違は少ないことがわかります。<林委員>	予算については、利用者や近隣住民への利便性・安全性を考慮しながら、適切に計上するよう今後も努めてまいります。
11	運動施設全般に言えることは、今後も電気料金の高騰によるランニングコストの増額が予想されている中で、安全管理や維持管理に必要な経費を当てていく必要があると思います。<林委員>	安心安全な施設を提供できるように、適切な予算を計上するよう今後も努めてまいります。

報告事項2 市内で予定されている大規模なスポーツイベントについて

No	御意見・御質問	事務局回答
1	<p>エスフォルタアリーナ八王子は、国際大会を誘致できるように造られた施設です。ぜひ多くの大会を招いて下さい。クライミング(ボルダー)大会は、東京オリンピックでさらに世界的となった種目です。八王子で開催できる素晴らしさを市民の方に知ってもらいたい。<松井委員></p>	<p>エスフォルタアリーナ八王子は、国際大会をはじめとする各種大規模大会の他、プロバスケットボールチーム「東京八王子ビートルズ」が、ホームアリーナとして試合に使用しています。 クライミング国際大会については今後も開催を支援し誘致に努めるとともに、市民無料招待や関連イベントの開催により広く周知を図ってまいります。</p>
2	<p>ボルダリングについては、本年度の大会開催による成果を得て、2024年の本市開催につながることを期待する。<高田委員></p>	<p>令和5年(2023年)大会は、過去3度の国際大会における競技環境の調整やPR、独自のおもてなしなどが評価され開催されたものと捉えています。今後も本市で継続開催されるよう調整してまいります。</p>
3	<p>IFSC ボルダリングワールドカップについては、ミシュラン三ツ星の高尾山等の自然と、お菓子や地酒、織物等の特産物を世界の人々に知らしめる良い機会であり、経済効果が認められるはずで、子どもや若者に人気のあるスポーツは、未来への希望が感じられます。市内のグローバルな学生達に、他国言語可能な通訳兼ボランティアとして登録させて、活躍の場を与えることが出来ます。<林委員></p>	<p>開催にあたり、特産品の副賞贈呈、物品販売、レセプションパーティの開催など、本市の魅力発信、地域経済の活性化に繋がる取組みを行いました。また、通訳案内の設置や、学生ボランティアの活用など、運営に市民が関わる「支えるスポーツ」も推進してまいります。</p>
4	<p>パワーリフティングについては、過去の開催実績を参考に、鋭意準備を進めて行くことができるよう、担当課としての取組を祈念する。※資料1-2記載事項関連 <高田委員></p>	<p>令和5年(2023年)大会は、残念ながら本市以外での開催が決定しました。今後の誘致に向けて、関係者と協議し準備を進めてまいります。</p>
5	<p>自転車ロードレースは、1964年の東京オリンピックのロードレースを観た私は八王子市が自転車レースに縁があることをもっと多くの八王子市民に知って頂いて関心をもっていたきたいと思います。<松井委員></p>	<p>今大会のコースは、1964年、2020年のオリンピック競技大会のコースをベースに設定されています。 主催者である東京都と連携し、安全・安心な大会運営をするとともに、大会周知や関連イベントの開催により、多くの方々への情報発信に努めてまいります。</p>
6	<p>自転車ロードレースは、2020大会のレガシーとしてだけでなく、本市のシティ・セールスに合致するイベントだと考えるので、安全・安心を最優先に、大会の成功を祈念する。<高田委員></p>	
7	<p>「GRAND CYCLE TOKYO」プロジェクトの自転車ロードレースについては、環境にも健康にも良い自転車を安全に正しく普及するために、とても効果的なイベントだと思います。1964年、2020年東京五輪レガシーを利用できます。また、エリート・パラ・初心者も参加できるコース設定をすることで、ボーダーレスで魅力的なものであると思えました。<林委員></p>	